

燃やせるごみの減量と
処理費用の削減

一人一人が
できること

分ければ資源
混ぜればごみ



プラスチック容器

は軽くすすいで汚れを落とし、
紙類はまとめることで資源物に
なります。「分別」の心掛けが、
ごみの減量につながります。

「食べ切り」が
事業系ごみの削減に

外食時の料理の食べ残しは
「食品ロス」となるだけでなく、
「事業系ごみ」にもなります。

食べ切れる量を注文するこ
とは、事業系ごみを減らすため
に私たちが
できる取り
組みの1つ
です。



燃やせるごみの排出は
自宅敷地内へ

燃やせるごみは、自宅敷地内
に出してください。道路への排
出は、車両の通行を妨げ、事故
につながる危険があります。排
出するときは、容器やネットを

使用す
るとカラス
などに荒
らされに
くなり
ます。



「一部有料化」と「戸別収集」収支報告

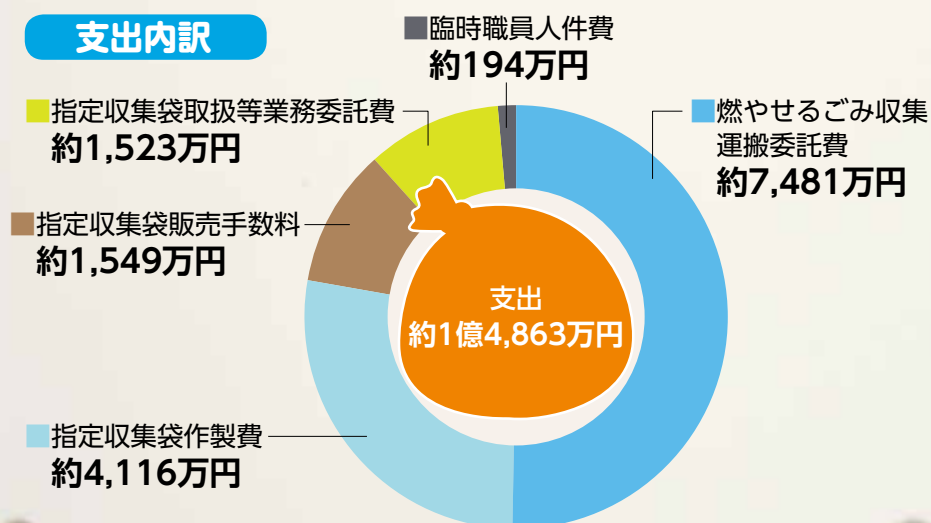


収入は1億7685万円
支出は1億4863万円

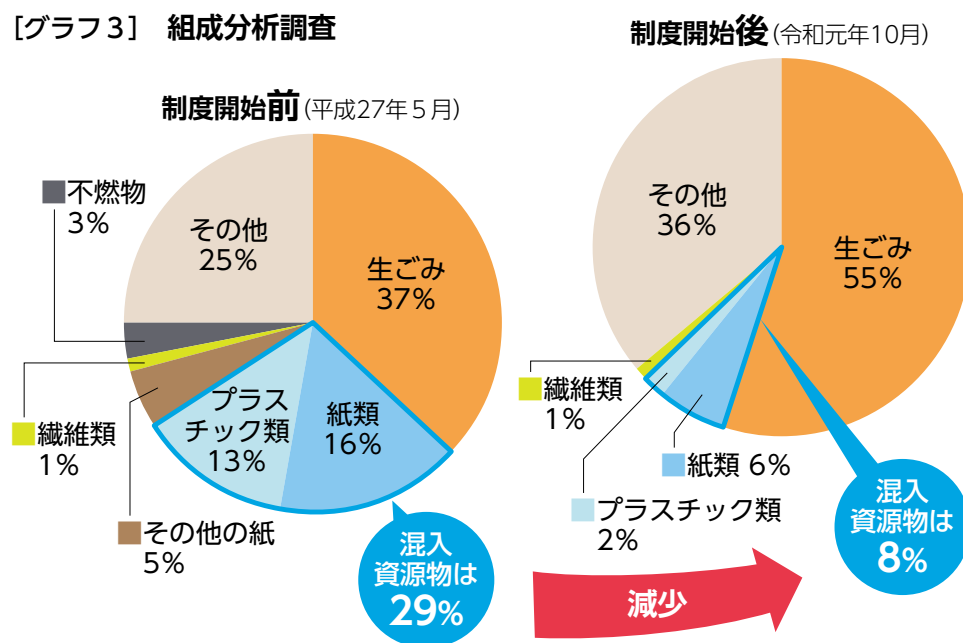
昨年度の指定収集袋販売による手
数料収入は約1億7685万円とな
り、燃やせるごみの収集業務をはじ
め指定収集袋の作製業務など、ごみ
処理関連経費として活用しました。
支出は制度導入にかかった初期費用
を除き、約1億4863万円となり
ました。

収入から支出を差し引いた手数料
収入は清掃事業費に活用しました。

支出内訳



【グラフ3】 組成分析調査



家庭系ごみの「一部有料化」と「戸別収集」
合言葉は、「分別・水切り・減量化～私にできる小さな一歩～」

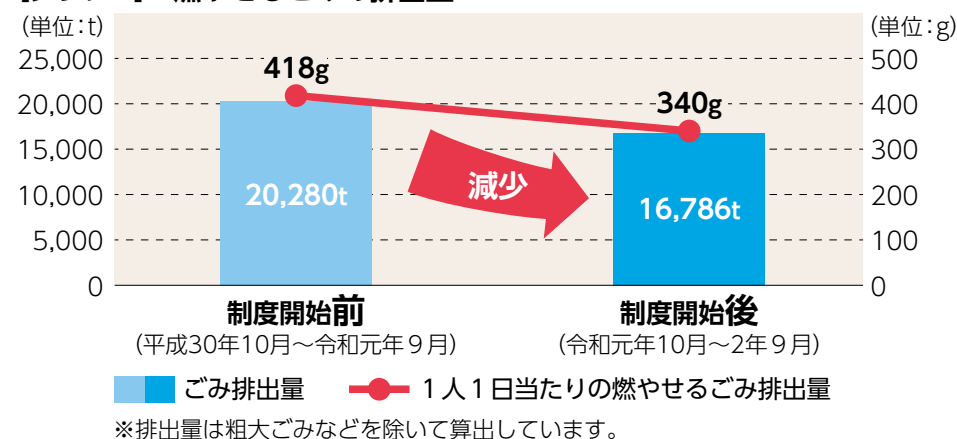


制度開始から1年 ごみの排出状況と 年末年始の収集日

固環境課 ☎(235)4922

皆様のご理解・ご協力の下、家庭系ごみの「一部有料化」と「戸別収集」制度開始から1年が経過しました。燃やせるごみの排出量や収支状況を報告します。併せて年末年始の収集日をお知らせします。

【グラフ1】 燃やせるごみの排出量

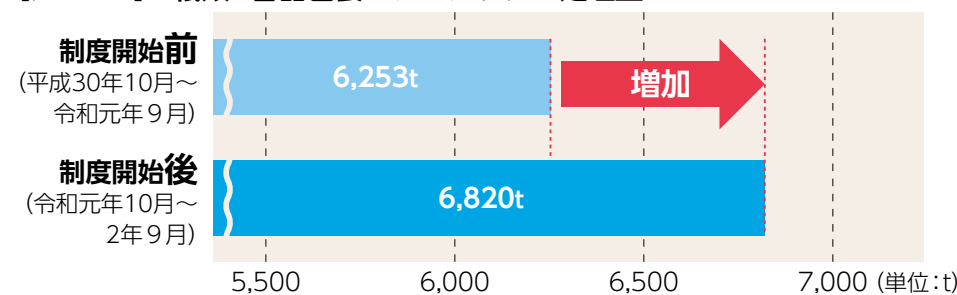


燃やせるごみは約17%減少

※グラフ1

制度開始後の燃やせるごみの排出量は前年
同時期に比べ、17・2%(3494t)減少しま
した。
1人1日当たりの燃やせるごみの排出量は、
制度開始前の418gから340g減量したこと
が分かります。

【グラフ2】 紙類・容器包装プラスチックの処理量



紙類・容器包装プラスチックは約9%増加

※グラフ2

燃やせるごみの減少に伴い、資源物となる紙
類・容器包装プラスチックの処理量は前年同
時期に比べ、9%(567t)増加しました。
市民の皆さんの分別意識の高まりが数字に
表れた結果となりました。

組成分析調査で
分別意識の高まりが明らかに

※グラフ3

制度開始前の燃やせるご
みの中には、紙類・プラス
チック類の資源物が29%混
入していました。制度開始
後は8%に減少しています。
これは、燃やせるごみの分
別状況を把握する「組成分析
調査」の結果から判明したも
ので、皆さんの制度への理解
が深まり、分別意識が高まっ
たことが分かります。
引き続き、ごみの減量と分
別へのご協力をお願いしま
す。